

**2023年度 第8回 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院
治験・臨床研究審査委員会
【会議の記録の概要】**

開催日時	西暦2023年11月16日（木）16時00分～16時50分
開催場所	災害管理センター棟 会議室3・4
出席委員名	渡井至彦、佐藤哲彦、木全司、後藤芳充、両角佐織、太田有美、柴田一泰、寛知也、長坂早余子、上山純、脇之菌真理
事務局	松井謙佳、戸田瑠衣
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>～治験審査委員会の部～</p> <p>【治験の継続審議】</p> <p>議題1. アンジェス株式会社の依頼による慢性の椎間板性腰痛患者に対するAMG0103の有効性、安全性及び忍容性を評価する、第Ⅱ相多施設共同無作為化プラセボ対照二重盲検並行群間比較試験（整理番号：35-07）</p> <p>審議資料に基づき、治験責任医師による治験の概要の説明が行われた。質疑応答が行われた後、実施の妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：修正の上で承認</p> <p>【治験の継続審議】</p> <p>議題1. MSD株式会社の依頼による腎細胞癌を対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験（整理番号：28-10）</p> <p>治験実施計画書の変更の申請について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題2. 小野薬品工業株式会社の依頼によるON0-4538の非扁平上皮非小細胞肺癌に対する第Ⅲ相試験（整理番号：30-03）</p> <p>治験薬概要書の変更の申請について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題3. ニプロ株式会社から依頼のNP030による新規冠動脈狭窄病変における多施設共同試験（整理番号：31-05）</p> <p>責任医師より提出された重篤な有害事象報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題4. （治験国内管理人）Fortrea Japan株式会社から依頼の発作性夜間ヘモグロビン尿症（PNH）の治療における 治験薬の長期安全性及び有効性を評価する非盲検、非無作為化、多施設共同、継続投与試験（整理番号：31-08）</p> <p>依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>責任医師より提出された治験実施状況報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p>

審議結果：承認

議題5. (治験国内管理人) IQVIAサービシーズ ジャパン合同会社の依頼によるEpcoritamabの第III相試験 (整理番号：33-01)

治験実施計画書の変更の申請について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題6. 日本イーライリリー株式会社の依頼による転移性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象としたLY2835219の第II/III相試験 (整理番号：33-05)

治験薬概要書の変更、同意説明文書の変更の申請について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題7. アストラゼネカ株式会社の依頼による高カリウム血症又は高カリウム血症のリスクを有する慢性腎臓病 (CKD) 患者のCKD 進行におけるジルコニウムシクロケイ酸ナトリウム水和物の有効性を評価する第III相試験 (整理番号：33-08)

依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

責任医師より提出された重篤な有害事象報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題8. 武田薬品工業株式会社の依頼によるステロイドパルス療法で効果不十分な自己免疫性脳炎患者を対象にNPB-01の有効性及び安全性を評価する第III相比較試験 (整理番号：33-09)

治験薬概要書の変更、同意説明文書の変更、その他の変更の申請について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験予定症例数の変更の申請について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題9. パレクセル・インターナショナル株式会社 (治験国内管理人) の依頼によるB細胞性非ホジキンリンパ腫患者を対象としたREGN1979の第II相試験 (整理番号：33-11)

依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題10. Meiji Seika ファルマ株式会社の依頼による再発又は難治性 (R/R) B細胞性非ホジキンリンパ腫 (B-NHL) を対象としたツシジノスタットとリツキシマブ併用の

第Ib/II 相試験（整理番号：33-12）

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 1 1. インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社の依頼による未治療びまん性大細胞型B細胞性リンパ腫を対象としたtafasitamabの第3相試験（整理番号：34-02）

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 1 2. ファイザー株式会社の依頼による再発または難治性の血液腫瘍を有する日本人患者を対象としたTTI-622の第1相試験（整理番号：34-09）

その他の変更の申請について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

責任医師より提出された治験実施状況報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

責任医師より提出された重篤な有害事象報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 1 3. インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社の依頼による第I/II相試験（整理番号：34-10）

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

責任医師より提出された治験実施状況報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 1 4. （治験国内管理人）サイネオス・ヘルス・クリニカル株式会社の依頼による、慢性腎臓病に伴う貧血に関する包括的コホート研究（整理番号：34-11）

責任医師より提出された治験実施状況報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 1 5. （治験国内管理人）サイネオス・ヘルス・クリニカル株式会社の依頼による、CKD に伴う貧血に関する試験：新規 PHI ダブロデュスタットによる赤血球造血小児（整理番号：34-12）

治験薬概要書の変更の申請について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

責任医師より提出された治験実施状況報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 16. バイエル薬品株式会社の依頼による脳卒中リスクのある 18 歳以上の心房細動の患者を対象に、脳卒中又は全身性塞栓症の発症抑制に関する、経口 FXIIa 阻害薬 asundexian (BAY 2433334) の有効性及び安全性をアピキサバンと比較する多施設共同、無作為化、実薬対照、二重盲検、ダブルダミー、二群間並行群間比較、第Ⅲ相国際共同試験 (整理番号：34-14)

依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 17. 協和キリン株式会社の依頼による再発・難治性低悪性度B 細胞性非ホジキンリンパ腫患者を対象とするME-401 の第I 相臨床試験及びME-401-004 試験から移行した被験者を対象とした継続投与試験 (整理番号：34-15)

依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 18. ファイザー株式会社の依頼による再発または難治性のびまん性大細胞型B細胞リンパ腫患者を対象としたPF-07901801 およびglofitamab の第1b/2相試験 (整理番号：35-01)

依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 19. インサイト・バイオサイエンス・ジャパン合同会社の依頼によるパルサクリシブ (INCB050465) を継続投与する第Ⅱ相試験 (整理番号：35-02)

治験薬概要書の変更の申請について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 20. グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による肺又は腎移植を受けた50歳以上の成人を対象としたRSVPreF3 0Aの第Ⅱb相試験 (整理番号：35-06)

治験実施計画書の変更、同意説明文書の変更、治験分担医師・治験協力者リストの変更の申請について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

【報告事項】

報告 1. ギリアド・サイエンス株式会社の依頼による急性骨髄性白血病患者を対象としたMagrolimabの第Ⅲ相試験 (整理番号：34-04)

依頼者から提出された中止・中断報告書が確認された。

報告 2. パレクセル・インターナショナル株式会社 (治験国内管理人) の依頼による多発性骨髄腫患者を対象としたREGN5458の第I/Ⅱ相試験 (整理番号：35-03)

	<p>治験責任医師より提出された修正報告書が確認された。</p> <p>【製造販売後調査の審議】 製造販売後調査依頼2件について、調査を実施することの妥当性を審議した。 審議結果：承認</p> <p style="text-align: right;">以上</p> <p>～臨床研究審査委員会の部～</p> <p>【新規臨床研究の審議】 議題1. 頭蓋内血管狭窄病変に対するRNF213迅速検査の有効性（整理番号：1601） 研究責任者による説明後、審議資料に基づき、実施の妥当性について審議した。 審議結果：継続審議</p> <p>【新規臨床研究の審議（再審査分）】 議題1. 確定診断した新生児・早期乳児におけるパレコウイルス感染症の後方視的検討（整理番号：1602） 修正された審議資料に基づき、実施の妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>【迅速審査結果報告（新規申請）】 議題1. 確定診断した新生児・早期乳児におけるパレコウイルス感染症の後方視的検討（整理番号：1602） 審査資料について迅速審査結果報告が行われた。（審議結果：継続審議）</p> <p>【報告事項】 終了報告 1件 多機関共同研究依頼 3件 結果：特に問題なし</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
特記事項	なし